

100回目を迎えた福井の「原発ゼロをめざす金曜行動」に心からの連帯のメッセージを送ります。

原発の集中立地県ならではの様々な困難がある中、福井の皆さんの粘り強い不屈の闘いが、先日の大飯原発差し止めという素晴らしい判決を勝ち取りました。判決の深い内容とともに地裁前で勝利の垂れ幕を掲げた福井の皆さんの晴れ晴れとした笑顔が、全国に喜びと勇気を与えています。私も参院原子力問題特別委員会で判決を紹介しながら、再稼働中止を迫ったところです。

関電は不当にも控訴し、安倍政権は原発の再稼働と輸出に向け暴走を続けています。しかし、国民の反対の世論はゆるぎないものがあります。さらに世論とたたかいを広げ、即時「原発ゼロ」を実現しましょう。私も国会での追及と国民的運動に全力をあげます。がんばりましょう！

日本共産党 参議院議員 井上哲士